

小児内分泌代謝疾患の疫学・病態・診断・治療に関する後ろ向き研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 30 年 1 月 5 日 ～ 平成 39 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

小児内分泌代謝疾患の疫学・病態・診断・治療に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕

過去の診療録(カルテ)を振り返ることは、医師の能力を向上させ、正しい診断、診療が可能になります。そのため、患者様の診療録に記録されている各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報を解析することは、病気の病態の解明や診療の向上のためには重要です

〔研究意義〕

小児内分泌代謝疾患についての臨床情報が明らかになり患者様の診療に役立つ情報を取得できます。

〔対象・研究方法〕

平成元年から平成 29 年 12 月までに帝京大学医学部附属病院小児科内分泌外来及びその関連病院(博慈会記念病院小児科、日本赤十字社医療センター小児科、誠志会病院小児科、キッコーマン総合病院小児科)小児内分泌外来を受診された患者様の診療録を研究の対象といたします。対象患者は約 10000 人です。過去の診療記録を閲覧しながら、患者様の個人情報情報を排除して匿名化し、病歴、検査所見、治療内容、臨床経過などの医学情報を調査票に記入し、各種の統計解析を行います。研究者は帝京大学医学部附属病院内において解析を実施します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部小児科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

本研究は、過去の診療録調査の研究であり、個人情報はすべて匿名化されてから解析されますので、個人情報が漏れることはありません。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。

〔その他〕

今回の研究に必要な費用を、研究対象者に負担を求めるとはなりません。また謝礼もありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部小児科学講座 講師 磯島 豪

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 16519]